



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成 31 年 1 月 23 日

本資料の発表をもって解禁

i-Construction に関する勉強会を開催します

大河津分水路改修事業を含む北陸地方の工事において BIM/CIM や ICT をいかに活用すべきかについて、関係者が情報交換するための勉強会を開催し、3次元施工の現場を知る方からその現状や課題について講演いただきます。

※i-Construction：ICT(情報通信技術)の活用等により建設現場の生産性向上を目指す国土交通省の取組み。

※BIM/CIM：調査・設計段階から3次元モデルを導入し、施工、維持管理の各段階での3次元モデルに連携・発展させることにより、一連の建設生産システムの効率化・高度化を図るもの。

i-Construction 勉強会 ～大河津分水路を3次元でつなぐ～

【日 時】2019年1月30日(水) 14:00～17:15
(受付 13:00～)

【場 所】まちなかキャンパス長岡 301会議室
(新潟県長岡市大手通2-6
フェニックス大手イースト4F)
<http://www.machicam.jp/access.html>

【プログラム】

- 挨拶
信濃川河川事務所長 田部 成幸
- 基調講演：「i-Construction ノミライ」
(一財)日本建設機械施工協会
施工技術総合研究所 椎葉 佑士 氏
- 事例紹介1：「ボーダーライン」
(株)正治組 大矢 洋平 氏
- 事例紹介2：「カイゼン」
(株)山口土木 松尾 泰晴 氏



【交通アクセス】

JR：長岡駅より徒歩5分
車：長岡ICより7km

i-Construction

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ
長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町記者クラブ、
小出郷新聞、小千谷新聞、越南タイムス、
FMゆきぐに、エフエム魚沼、業界紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 青木 信男(あおきのぶお)
電 話：0258-32-3020(内線216)
F A X：0258-33-8168